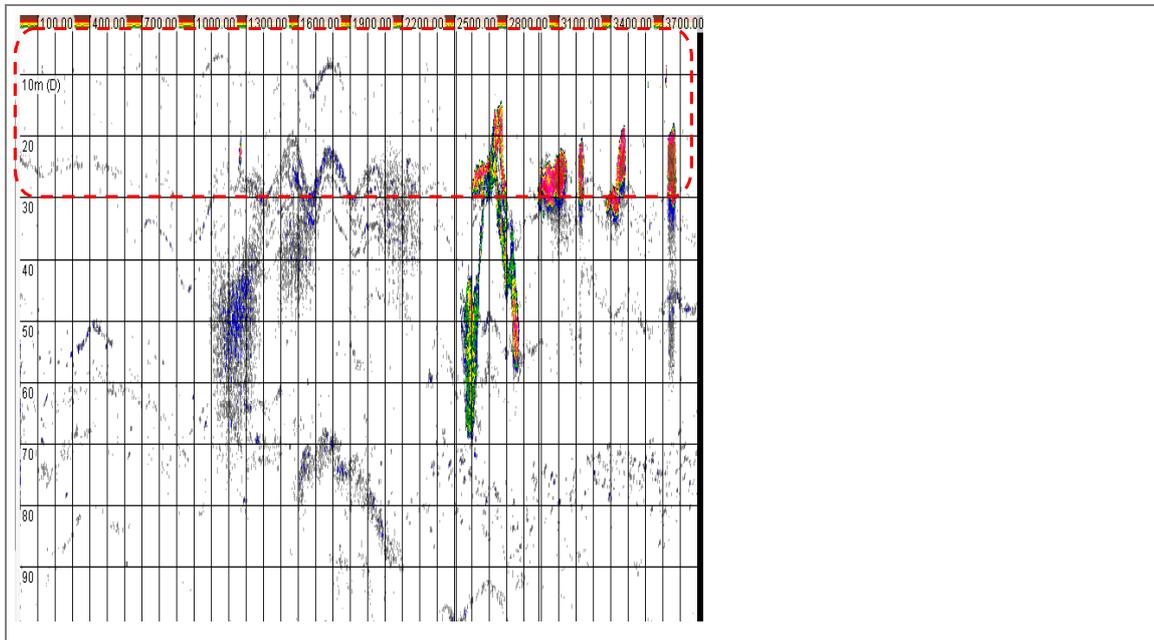


反応構成生物：カタクチイワシ (*Engraulis japonicus*)

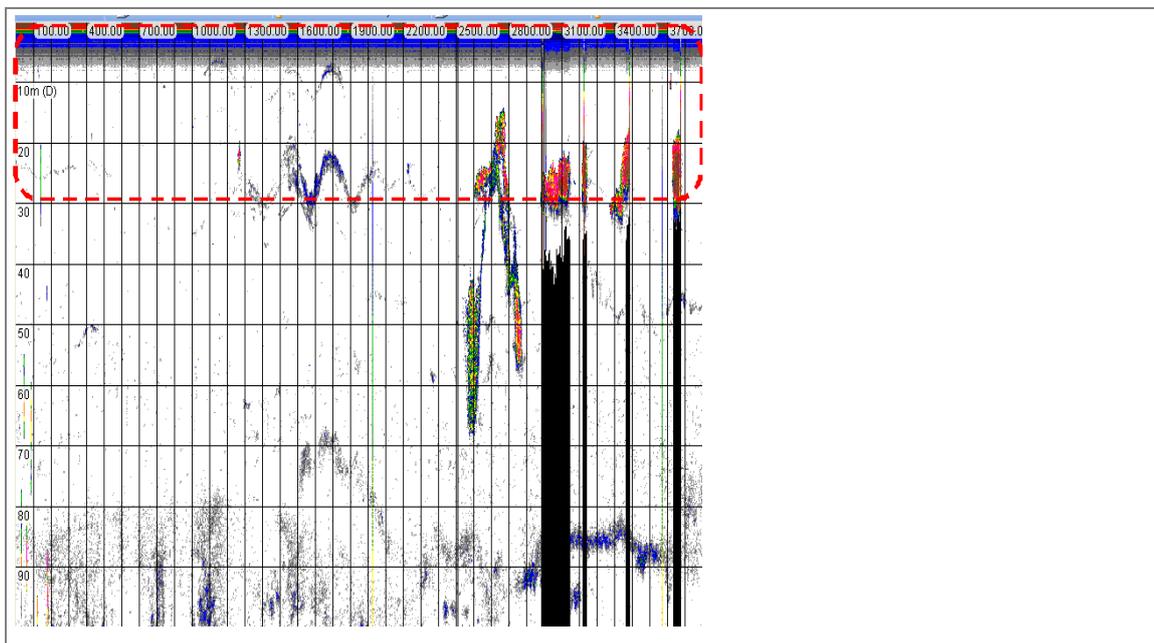
収録日時：2006年9月12日 (昼間 8:50 頃)

収録海域：太平洋, 北海道 道東沖

収録機種・周波数：EK60・38 kHz / 120 kHz



Echogram-1 38 kHz



Echogram-2 120 kHz

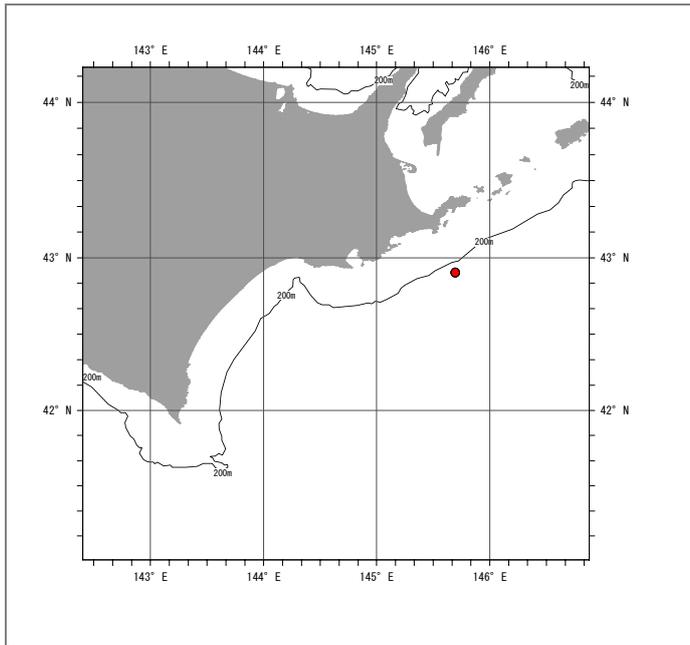
表示スケール： 縦 100 m / 横 3900 m

グリッド間隔： 縦 10 m / 横 100 m

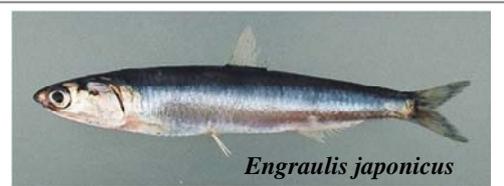
表示色・表示 S_v 範囲： EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：中央水産研究所 資源動態研究室 (川端 淳), 北鳳丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



写真提供：「東北フィールド魚類図鑑」

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

中層トロール網によって反応をサンプリングし、カタクチイワシを確認したこと。

サンプリング詳細情報・備考

採集生物内訳：カタクチイワシ 1070.2 kg (BL10~14 cm, 13 cm モード), マンボウ 16.4 kg (1 個体), スルメイカ 2 kg, マサバ 1.17 kg (FL15~19 cm), ゴマサバ 0.06 kg (FL17 cm), マイワシ 0.06 kg

中層トロール網深度：0~30 m (エコーグラム中の赤破線部分)